

大自然の中、あたたかいおもてなしの大会を、支える側で味わってみませんか？

いびがわマラソン 一般ボランティア募集



■受付期間 / 平成30年

8月1日(水)～8月31日(金)

個人でも、2～5名程度のグループでもOK!

※15歳以上の方(中学生は参加不可)

いびがわマラソンは、地域や企業・学校などの方のボランティアに支えていただいています。今年31回目を迎えられたのは、大勢のボランティアの皆さんが、いびがわの温かい雰囲気、おもてなしの心をランナーの皆さんに伝えてくださったおかげです。

そんな中、以前から一般の方もボランティアで参加したいという温かい声をいただいております。前大会(第30回)より一般ボランティアの皆さんを募集しております。大勢の皆さんで支えることで、よりよい大会を創り上げたいと思います。

田舎の大会で、アクセスも決してよくはありませんが、大自然の中で温かいおもてなしの大会を、支える側で味わってみませんか？



全国から集まるランナー
「あなたの笑顔を添えて
サポートしませんか？」

■募集要項

募集期間 / 8月1日(水)～8月31日(金)

募集定員 / 250名

申込区分 / ①個人 ②グループ: 2～5名で同じ活動を希望される方 ※グループの場合も、全員の方にボランティア説明会に参加していただきます。

申込条件 / 15歳以上の方(中学生は参加不可)

※未成年者の方は、保護者の同意を得てお申込みください。活動日に指定の場所、時間で活動が可能であること。主催者が指定する日に、本人が説明会に参加できること。その他、主催者が定めるボランティア参加の注意事項を遵守し、活動できること。

募集区分 / 下記のとおり

日にち	区分	内容	時間 / 場所	募集人数	
11/11 (日)	A	参加賞渡し	7:00～15:00 メイン会場	30名	
	B	荷物預かり	8:00～16:00 メイン会場	30名	
	C	完走証(速報)交付	11:00～16:00 ゴール会場	30名	
	D	完走記念品渡し	11:00～16:00 ゴール会場	100名	
	E	給水	9:00～13:00	久瀬振興事務所前	20名
			9:00～16:00	井ノ口橋付近	20名
	G	駐車場	5:45～10:00 各駐車場 (市場グラウンドほか)	20名	

お申込み / いびがわマラソン事務局まで、電話もしくはE-mailでお申込みください。

支給物品 / 昼食(弁当とお茶)・ボランティア活動証明書
※いびがわマラソンでは、ウェアは再利用するため貸与とし、ボランティア活動終了後に返却していただきます。
※交通費・その他報酬の支給はございません。

注意事項 / ①活動中の早退、途中からの参加はできません。休憩は適宜、交代でとっていただく予定です。
②活動日に荷物を預かる場所はありません。貴重品を含め、荷物は各自で管理し、盗難や紛失に関しては、主催者は一切の責任を負いません。③当日は、主催者が指定するウェアを着用します。動きやすい服装で活動場所に集合してください。また、寒暖・雨天対策は各自で行ってください。④活動場所A～D(メイン会場、ゴール)付近には、駐車場のご用意はありません。当日の交通手段、経路の確認は各自で行ってください。

保険 / 事故やケガがあった場合は、保険の適応範囲内で対応します。ただし、主催者の指示に遵守しなかった場合や不適切と判断された場合には、適用することができません。

個人情報の取り扱いについて / ボランティア活動中の映像・写真・記事・記録等の、テレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権、肖像権は、主催者に属します。

特典 ▶ ボランティア参加3回で、いびがわマラソンに優先エントリーできます。(1回)

町内・町外は問いません。

皆さんの周りでボランティアに参加したい方がみえたら、是非一緒にご応募ください。

ボランティア活動までのスケジュール

①募集

8月1日(水)
～8月31日(金)

②説明会のご案内

10月中旬

③ボランティア説明会

10月30日(火)
～11月2日(金)予定

※いずれか指定のあった日に
ご参加ください

④ボランティア活動日

大会当日 11月11日(日)

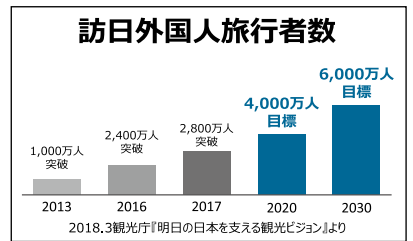
揖斐川町に外国人観光客を！
揖斐川町海外戦略推進

揖斐祭りやいびがわマラソン、華厳寺などで、外国人を見ることが増えてきました。

近年、日本を訪れる外国人観光客は、下表のように急増しており、観光庁は2年後には、4千万人を目標値としています。これは、スマートフォン（格安航空会社）の普及やLCC（格安航空会社）の登場のほか、観光庁が「観光が日本の強い経済力を取り戻すための極めて重要な成長分野」として様々な政策に取り組んできたことによるもので、今年6月には、「住宅宿泊事業法（通称：民泊新法）」が施行されるなど、今後もさらなる政策が展開されます。

外国人観光客は、日本の主要観光地のほかに「ありのままの日本の原風景や暮らし」を求める方も増えてきており、日本人が魅力に気が付かないような全国各地の田舎で外国人を見かけるようになってきました。

揖斐川町には、この「ありのままの日本の原風景や暮らし」が残っています。訪日外国人観光客を受け入れ、地域として「稼げる」大きなチャンスがあることから、海外戦略を推進する新たな取り組みをはじめました。



海外戦略推進勉強会を開催

6月18日（月）役場にて、（一社）飛騨高山観光コンベンション協会長の堀泰則氏をお招きし、「外国人観光客が安心して一人歩きできるまちづくり」国際観光都市飛騨高山」をテーマとした勉強会を開催し、議員、観光協会、商工会など約100人が参加しました。

堀協会長は、「高山市や飛騨市は、行政、民間とも外国人観光客の受け入れに取り組んで、交通の便は決してよくないものの、今では日本を代表する外国人の訪問地となった。揖斐川町にも、外国人にとつての魅力となりうる可能性を秘めているものが多く残っていることで、ぜひ前向きに取り組んで、行政の枠を超えて広域的に盛り上げていきたいと思います。」と話されました。



▲議員、観光協会、商工会など約100人が参加しました

▲「揖斐川町にも多くのチャンスがあります」と話される堀会長

外国人観光客受け入れ環境整備事業費に関する補助を実施！

揖斐川町では、外国人観光客の誘客促進を図るため、当該外国人観光客の受入態勢の整備などのインバウンド推進に取り組もうとする店舗や宿泊施設など、受入環境整備を実施する町内の観光関連事業者などに対して、整備に要する経費の一部を補助します！

受入環境整備支援

★支援メニュー★

① Wi-Fi環境整備事業

宿泊施設などが行うWi-Fi機器購入や設置に係る経費の4分の1以内の額を補助します。（限度額10万円）



② 多言語化整備事業

宿泊施設などが行う外国語HP開設、外国語案内表示、施設パンフレット翻訳などに係る経費の4分の1以内の額を補助します。（限度額10万円）

③ トイレ洋式化事業

宿泊施設、飲食店などが行うトイレ洋式化に係る経費の4分の1以内の額を補助します。（限度額10万円）



④ 決済端末導入準備事業

町内観光関連事業者が行う電子決済端末などの機器の購入や設置に係る経費の4分の1以内の額を補助します。（限度額2.5万円）

⑤ 地域連携関連施設新築等事業

町内において地域振興、インバウンド施策に資する建物などの新築または改修などを行う場合の事業費に係る経費の2分の1以内の額を補助します。（新築分：限度額100万円、改修分：限度額50万円）



※なお、これら補助に関する詳細は、役場商工観光課 TEL22-2111（内線330、331）にお尋ねください。

岐阜県でも同様の補助制度があり、同時に活用ができ補助金を受けることができます！！

◎岐阜県の補助制度として、①Wi-Fi環境整備事業（限度額20万円）、②多言語化整備事業（限度額20万円）、③トイレ洋式化事業（限度額20万円）、④決済端末導入準備事業（限度額5万円）となっています。

なお、詳細はウェブサイト [http://pref.gifu.lg.jp/sangyo/kanko/honichi/11335/bosyuu.html] をご覧ください。

はじめませんか～生ごみを生分解して堆肥に～

生ごみの堆肥化について

水切りをした生ごみを、可燃ごみとして出していないですか？生ごみは資源として循環させることができます。今月は、生ごみを堆肥化し、家庭で処理する方法を紹介します。

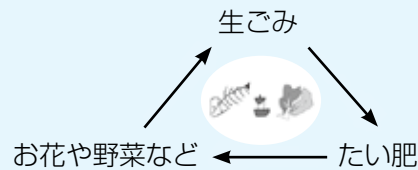
①電化式：生ごみ処理機（補助対象）

調理くずや食品ロスにより発生する生ごみは、生ごみ処理機で堆肥化することができます。処理速度が速く、臭いが少ない、環境負荷が少ない、良質堆肥ができるなど衛生面で優れています。

②生物式：コンポスト容器

コンポストとは堆肥の意味。
コンポストは、主に4種類あります。

- ①土中式コンポスト プラスチック製の円柱容器を畑に埋め込む（補助対象）
- ②密閉式コンポスト プラスチック製の密閉式容器 ぼかしを使用（補助対象）
- ③ダンボール式コンポスト ダンボールを使用（補助対象外）
- ④ミミズ式コンポスト ダンボール+ミミズを使用（補助対象外）



コンポストの利点

- 1. 安価で手軽維持費なし
- 2. CO₂削減・地球温暖化防止に効果

コンポストの注意点

- 1. 堆肥化まで、ある程度時間が必要
- 2. 場所が必要
- 3. 手間が必要

コンポスト成功のポイント

- 1. かき混ぜて空気を入れる
- 2. 生ごみのみを入れ続けられない（もみ殻や乾燥した落ち葉や、土を入れる）
- 3. コンポスト容器が複数あること

※ 揖斐川町では、生ごみの堆肥化を始める方のために、生ごみ処理機・コンポスト購入補助事業を行っています。この機会に、是非ご活用ください。

【お問い合わせ】 揖斐川町役場生活環境課 Tel.22-2111